

令和 2 年度学術委員会活動報告

令和 3 年 4 月 26 日

国臨協関信支部学術委員会

1. 活動報告

学術委員会は委員長 1 名、副委員長 1 名、部門長 5 名、部門員 17 名により、8 つの検査部門にて構成される。令和 2 年度においては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を鑑みながら、例年とは異なる形で国臨協関信支部学術委員規程 第 4 条（事業）に則り、会員の学術と技術の向上を図る活動を行った。

活動内容の詳細については、「3.学術委員会活動報告」をご参照いただきたい。

2. 学術委員会構成

➤ 委員長

林 元久（NHO 宇都宮病院）※兼任（生化学検査部門員）

➤ 副委員長

山本 伸晃（NHO 東京医療センター）※兼任（病理検査部門長）

➤ 検体検査部門

1) 血液検査

白井 洋平 検体検査部門長（NHO 高崎総合医療センター）

秋江 健太 部門員（国立がん研究センター東病院）※兼任（一般検査）

2) 生化学検査

林 元久 部門員（NHO 宇都宮病院）※兼任（委員長）

松林 秀弥 部門員（国立がん研究センター中央病院）※兼任（血清検査）

3) 血清検査

井田 貴明 部門員（NHO 相模原病院）

松林 秀弥 部門員（国立がん研究センター中央病院）※兼任（生化学検査）

4) 一般検査

秋江 健太 部門員（国立がん研究センター東病院）※兼任（血液検査）

➤ 輸血検査部門

竹内 紗耶香 部門長（国立がん研究センター中央病院）

平木 三穂 部門員（NHO 埼玉病院）

山邊 ゆかり 部門員（NHO 信州上田医療センター）

➤ 微生物検査部門

小川 佳亮 部門長（国立成育医療研究センター病院）

太田和 秀一 部門員（NHO 東京病院）

小林 昌弘 部門員（NHO 茨城東病院）

➤ 病理検査部門

山本 伸晃 部門長（NHO 東京医療センター）※兼任（副委員長）

我妻 美由紀 部門員（NHO 東京病院）

時田 和也 部門員（国立がん研究センター中央病院）

➤ 生理検査部門

芦川 晋 部門長（NHO 信州上田医療センター）

大西 文香 部門員（国立精神・神経医療研究センター）

曽根 早矢佳 部門員（国立国際医療研究センター）

3. 学術委員会活動報告

1) 国臨協関信支部学会について

テーマ「実践～新時代に挑む～」

開催日：令和 2 年 9 月 5 日（土）～ 9 月 15 日（土）

開催方法：非集合型学会

（抄録集、演題スライド、分科会スライドを収録した DVD の視聴）

学会長：岩崎 康治（NHO 埼玉病院）

(1) 学会賞（学術奨励賞、学会特別賞、新人賞）の選考

学術委員会から選出された委員により、例年と異なる形で、国臨協関信支部表彰規程第 4 条（選考）に基づき選考した。また、支部ニュース第 222 号（令和 2 年 11 月発行）にて学術委員会副委員長による各賞の選考結果及び選考理由の報告、および関連記事の掲載を行った。

- ① 学術委員会の部門員 17 名が学会抄録 14 題の査読を行い、10 項目 5 段階（加点点評価方法）で 1 次選考を実施した。
- ② 学会賞選考委員（5 名）を組織し、1 次選考の結果を踏まえて、学術奨励賞候補 3 題、学会特別賞候補 4 題、新人賞候補 3 題を選出した。
- ③ 2 次選考の結果をもとに学会賞選考委員でスライド内容について 6 項目を評価し、Web 会議での最終選考委員会（令和 2 年 9 月 15 日開催）にて各賞の受賞者を減点/加点点評価方法で選出し、第 48 回国臨協関信支部学会学会長に答申を行った。

【学会賞選考委員会メンバー】

- 委員長：林 元久 学術委員会委員長 （NHO 宇都宮病院）
- 副委員長：山本 伸晃 病理検査部門長 （NHO 東京医療センター）
- 委員：小川 佳亮 微生物検査部門長 （国立成育医療研究センター）

- 委 員：白井 洋平 検体検査部門長 (NHO 高崎総合医療センター)
- 関信支部：吉田 茂久 国臨協関信支部学術担当副支部長
(NHO 信州上田医療センター)

【各学会賞の受賞者】

- 学術奨励賞：該当なし
- 学会特別賞：「がん遺伝子検査パネル検査における取り組み～臨床検査技師としての活動報告～」
説田 愛弓 氏（国立がん研究センター東病院）
- 学会新人賞：「メトトレキサート自動希釈測定試薬の基礎的検討」
佐藤 南菜海 氏（国立がん研究センター中央病院）

(2) 学会運営の協力

非集合型開催となった本学会において学会企画「学術委員会による分科会」を開催した。「新人に向けた緊急検査」と題し、検体検査、輸血検査、生理検査、微生物検査の4演題からなる講演について Power Point（音声入り）講演データを作成し、DVDに収録し送付した。

- ① 検体検査部門：パニック値の判断
講 師：秋江 健太 部門員（国立がん研究センター東病院）
- ② 輸血検査部門：血液型検査のピットホール
講 師：竹内 紗耶香 部門長（国立がん研究センター中央病院）
- ③ 生理検査部門：心電図検査のパニック値の判断
講 師：芦川 晋 部門長（NHO 信州上田医療センター）
- ④ 微生物検査部門：グラム染色、抗酸菌染色について
講 師：小林 昌弘 部門員（NHO 茨城東病院）

2) 地区会への講師派遣

国臨協関信支部千葉地区会と埼玉地区会より「講習会・研修会等に対する講師派遣申請」があり、常任理事会で承認のもと学術委員を派遣する予定であったが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い各地区会の研修会が中止になった。

しかし、千葉地区会からの追加要請「会員からの質問に対する学術委員会の回答」を受けて、学術委員会検体検査部門で Power Point 資料を作成し送付を行った。

(1) 国臨協関信支部千葉地区会研修会

開催日：令和2年7月4日（土）

テーマ：「教えて！学術委員会～生化学・免疫の疑問にお答えします」

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い開催が中止となったため、検体検査部

門が千葉地区会会員からの質問に対する回答資料を作成し送付を行った。

【資料作成】検体検査部門

- ① 白井 洋平 部門長（NHO 高崎総合医療センター）
- ② 松林 秀弥 部門員（国立がん研究センター中央病院）
- ③ 井田 貴明 部門員（NHO 相模原病院）
- ④ 秋江 健太 部門員（国立がん研究センター東病院）
- ⑤ 林 元久 部門員（NHO 宇都宮病院）

(2) 国臨協関信支部埼玉地区会

開催日：令和 2 年 9 月 19 日（土）

テーマ：「生化学検査の標準化に向けた最近の動向」

内 容：「共用基準範囲について、ALP・LDのIFCCへの変更について、アルブミン及びCK-MBの測定法の変遷について」

講 師：松林 秀弥 検体検査部門員（国立がん研究センター中央病院）

井田 貴明 検体検査部門員（NHO 相模原病院）

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い開催が中止となった。

3) 学術委員会（部門ごと）主催の技術研修会

例年、学術委員会各部門主催の実技研修会を開催しているが、新型コロナウイルス感染症の拡大の影響により、令和 2 年度の開催はなかった。

4) 支部ニュース「身に付けよう覚えよう検査技術」への投稿

会員に対する「学術と技術の向上」を図ることを目的として、学術委員会として国臨協関信支部ニュースの「身に付けよう覚えよう検査技術」に学術情報の提供を行う為に投稿を行った。

(1) 第 222 号（令和 2 年 11 月発行）

執筆者：白井 洋平 検体検査部門長（NHO 高崎総合医療センター）

テーマ：「白血病（主に急性骨髄性白血病）についての基礎知識」

(2) 第 224 号（令和 3 年 4 月発行）

テーマ：「播種性血管内凝固症候群（DIC）について」

監 修：白井 洋平 検体検査部門長（高崎総合医療センター）

5) 支部ニュース新企画「Case Study」の監修

新型コロナウイルス感染拡大の影響により研修会開催が困難な状況を鑑み、会員への学術支援の一助として支部ニュース第 222 号より新企画「Case Study」が収載され、設問および関信支部 HP 掲載用の回答・解説について監修を行った。

- (1) 第 222 号（令和 2 年 11 月発行）
 テーマ：「貧血の鑑別について」
 監 修：秋江 健太 検体検査部門員（国立がん研究センター東病院）
- (2) 第 223 号（令和 3 年 1 月発行）
 テーマ：「True or False」
 監 修：松林 秀弥 検体検査部門員（国立がん研究センター中央病院）

6) Q&A 対応（ルーチンアドバイス）

会員からの検査時の問題点や疑問点に対して相談に対して援助を行うため、ルーチンアドバイス事業（Q&A）を行っている。令和 2 年度は、会員 3 名よりメールと「Q&A 入力用紙」（Excel）にて質問事項を受理し、各検査部門長が中心となり回答内容作成し、迅速な対応を行った。

回答内容は、国臨協関信支部HP：会員専用ページの学術委員会・ルーチンアドバイス事業欄（<https://kanshinshibu.org>）に掲載を行い、会員に対して情報提供に努めている。

- (1) 国臨協関信支部千葉地区会 会員 質問領域（微生物検査部門）
 質問内容「結核疑い患者の対応について」
 受付日：令和 2 年 7 月 2 日（木）
 対応日：令和 2 年 7 月 9 日（木）
 対応者：小川 佳亮 微生物検査部門長（国立成育医療研究センター）
- (2) 国臨協関信支部栃木地区会 会員 質問領域（輸血検査部門）
 質問内容「輸血製剤の取り扱いについて」
 受付日：令和 2 年 7 月 21 日（火）
 対応日：令和 2 年 7 月 28 日（火）
 対応者：竹内 紗耶香 輸血検査部門長（国立がん研究センター中央病院）
- (3) 国臨協関信支部群馬地区会 会員 質問領域（生理検査部門）
 質問内容「第 48 回国臨協関信支部学会企画（分科会）“新人に向けた緊急検査”について」
 受付日：令和 2 年 9 月 15 日（火）
 対応日：令和 2 年 9 月 23 日（水）
 対応者：芦川 晋 生理検査部門長（信州上田医療センター）
 大西 文香 生理検査部門員（国立精神・神経医療研究センター）
 曾根 紗耶香 生理検査部門員（国立国際医療研究センター）